

令和 2 年度秋田市障がい者総合支援協議会相談支援部会の総括について

部 会：秋田市障がい者総合支援協議会相談支援部会
部会長：秋田市障がい者総合支援協議会相談支援部会会長
委 員：秋田市障がい者総合支援協議会相談支援部会委員

1 令和 2 年度相談部会の目指すべき方向性と課題について

(1) 協議の方向性

令和 2 年度の相談部会における目指すべき方向性は次のとおりであった。

障がい児（者）や、家族が抱える日常生活の困りごと相談への対応のため、相談支援事業者が中心となり、以下に掲げる課題に取り組むもの。

- ア 障がい児（者）の生活課題の整理と検討
- イ 社会資源の検証・開発
- ウ 困難事例の協議
- エ サービス等利用計画等の作成にあたってのスキルアップ
- オ 虐待相談に関する協議

(2) 協議内容

(1)に掲げる目指すべき方向性を踏まえ、次の課題について協議を行うこととした。

- ア 事業所一覧表の更新
- イ 引きこもり障がい者への支援について
- ウ 研修会の開催について
- エ サービス管理責任者等を対象とした相談支援専門員に対しての実態調査について
- オ 困難事例に対する検討について
- カ その他、部会で検討が必要と判断した事項

2 協議の方法について

支援内容ごとに、より具体的な協議を進めるため、次に掲げる方法のとおり協議を行うこととした。

(1) 運営会議の開催

「協議会」で協議のあった課題等について情報共有を図り、「部会」でのスムーズな運営を行うための準備やその方法等について確認または協議をするため「運営会議」を必要に応じて開催する。

(2) 部会の開催

協議会からの課題検討の依頼のあった内容や各部会の判断により独自に協議が必要と判断した事項について協議を行うため、必要に応じて開催する。

3 協議の経緯について（○：運営会議 □：部会 △：合同部会）

△R2.7.28(火) 第1回 合同部会および個別部会 あきぎんスタジアム会議室

PM1:30～3:00

- ・出席者：(相談支援部会) 斎藤委員、成田委員、岩本委員、石井委員、菊地委員、片桐委員、
畠山委員、佐藤ちはや委員、上村氏（グリーンローズ）
(就労部会) 牧野委員、石山委員、黒木委員、石橋委員、渋谷委員
猪本氏（ハローワーク）
(児童部会) 大友委員、加賀谷委員

・主な協議内容等

【合同部会全体会議】

- (1) 秋田市障がい者総合支援協議会の概要について
- (2) 秋田市障がい者総合支援協議会各部会の運営方法について
- (3) 災害関連・対策情報の送受信のための電子メールアドレス情報の提供について

【各部会個別会議】

- (1) 部長および事務担当者の互選について
- (2) 追加する委員について
- (3) 目指すべき方向性と令和2年度の課題について
- (4) 今後のスケジュールについて

○R2.8.4(火) 第1回 運営会議 市役所3-C会議室 PM4:00～5:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、岩本委員、事務局（障がい福祉課1名）

・主な協議内容等

- (1) 合同部会での決定事項についての確認
- (2) 令和2年度協議スケジュールおよび協議内容について

□R2.8.19(水) 第1回 部会 あきぎんスタジアム会議室 PM1:30～4:30

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、岩本委員、菊地委員、佐藤佐奈枝委員、畠山委員、
佐藤ちはや委員、菅原委員、澤木委員、石井委員
設置運営要綱18条に基づく関係者 上村氏（グリーンローズ）、黒川氏（若竹）越川氏
（竹生寮）、鈴木氏（秋田ワークセンター）、佐藤氏（ほのぼの）、中村氏（広面）土崎
氏（ドム）、阿部氏（同）、伊藤氏（やわらぎ）、檜橋氏（同）、石塚氏（福祉工房）、
佐藤氏（潟上天王つくし苑）、佐藤氏（同）
事務局（障がい福祉課1名）

・主な協議内容等

- (1) 合同部会、運営会議での決定事項等の確認
- (2) 令和2年度協議スケジュールおよび事例検討について
- (3) サービス等利用計画の作成プロセスの確認
- (4) 新型コロナウイルス禍での相談支援業務について
- (5) 今年度の就労アセスメントについて
- (6) 自然災害等への対応について（災害関連・対策情報の送受信のためのメールアドレス情報の

提供について)

(7) 秋田市における計画相談等実績の推移

○R2.9.2(水) 第2回 運営会議 市役所1-A会議室 PM4:00~5:00

・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、岩本委員、事務局（障がい福祉課3名）

・主な協議内容等

- (1) 「引きこもり障がい者への支援」の協議方法について
- (2) 「サービス管理責任者等を対象とした相談支援専門員に対しての実態調査」の質問項目について
- (3) 事例検討（身体障がい事例）について

□R2.9.16(水) 第2回 部会 中央市民サービスセンター 洋室4 PM1:30~4:00

・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、岩本委員、菊地委員、畠山委員、佐藤佐奈枝委員、船起委員、佐藤ちはや委員、菅原委員、澤木委員、石井委員

設置運営要綱18条に基づく関係者 鈴木氏（グリーンローズ）、鈴木氏（秋田ワークセンター）、船木氏（ねこの手）、伊藤氏（同）、大石氏（あーすわん）、中村氏（広面）、土崎氏（ドム）、伊藤氏（やわらぎ）、檜橋氏（同）
事務局（障がい福祉課2名）

・主な協議内容等

- (1) 引きこもり障がい者への支援について
- (2) サービス管理責任者等を対象とした相談支援専門員に対しての実態調査について
- (3) 事例検討（身体障がい事例）について

○R2.10.6(火) 第3回 運営会議 市役所1-B会議室 PM4:00~5:00

・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、岩本委員、事務局（障がい福祉課3名）

・主な協議内容等

- (1) 「引きこもり障がい者への支援」のゲストの人選について
- (2) 「サービス管理責任者等を対象とした相談支援専門員に対しての意識調査」の質問項目について
- (3) 事例検討（精神障がい事例）について

□R2.10.21(水) 第3回 部会 あきぎんスタジアム会議室 PM1:30~4:00

・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、岩本委員、菊地委員、畠山委員、船起委員、菅原委員、澤木委員、石井委員

設置運営要綱18条に基づく関係者 鈴木氏（グリーンローズ）、東海林氏（同）、高橋氏（ほくと）、泉氏（同）、黒川氏（若竹）、越川氏（竹生寮）、斎藤氏（びりーぶ）、船木氏（ねこの手）、一関氏（コンシェル）、大石氏（あーすわん）、中村氏（広面）、土崎氏（ドム）、阿部氏（同）、伊藤氏（やわらぎ）、檜橋氏（同）、石塚氏（福祉工房）、佐々木氏（十人十色）、鈴木氏（ウィズユウ土崎）

事務局（障がい福祉課3名）

・主な協議内容等

- (1) 引きこもり障がい者への支援について
- (2) 基幹相談支援センターの開設について
- (3) サービス管理責任者等を対象とした相談支援専門員に対する意識調査について
- (4) 事例検討（精神障がい事例）について

○R2.11.4(水) 第4回 運営会議 市役所1-B会議室 PM4:00～5:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、岩本委員、事務局（障がい福祉課2名）
- ・主な協議内容等
 - (1) 「引きこもり障がい者への支援」の講話内容の活用方法について
 - (2) 「サービス管理責任者等を対象とした相談支援専門員に対する意識調査」の活用方法等について
 - (3) 事例検討（児童事例）について

□R2.11.18(水) 第4回 部会 中央市民サービスセンター 洋室2、3 PM1:30～4:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、菊地委員、畠山委員、船起委員、佐藤ちはや委員、菅原委員、澤木委員
- 設置運営要綱18条に基づく関係者 東海林氏（グリーンローズ）、高橋氏（ほくと）、黒川氏（若竹）、越川氏（竹生寮）、齋藤氏（びりーぶ）、船木氏（ねこの手）、一関氏（コンシェル）、大石氏（あーすわん）、中村氏（広面）、土崎氏（ドム）、伊藤氏（やわらぎ）、石塚氏（福祉工房）、佐々木氏（十人十色）、鈴木氏（ウイズユウ土崎）
事務局（障がい福祉課2名）
- ・主な協議内容等
 - (1) サービス管理責任者等を対象とした相談支援専門員に対する意識調査について
 - (2) 引きこもり障がい者への支援について
 - (3) 事例検討（児童事例）について

○R2.12.1(火) 第5回 運営会議 市役所1-B会議室 PM4:00～5:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、事務局（障がい福祉課3名）
- ・主な協議内容等
 - (1) 「引きこもり障がい者への支援」のまとめ方について
 - (2) 「サービス管理責任者等を対象とした相談支援専門員に対する意識調査」結果の周知方法について
 - (3) 事例検討（知的障がい事例）について

□R2.12.16(水) 第5回 部会 中央市民サービスセンター 洋室4 PM1:30～4:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、岩本委員、菊地委員、佐藤ちはや委員、菅原委員、澤木委員
- 設置運営要綱18条に基づく関係者 上村氏（グリーンローズ）、千田氏（聖徳会）、泉氏（ほくと）、黒川氏（若竹）、中野氏（同）、越川氏（竹生寮）、鈴木氏（秋田ワークセンター）、齋藤氏（びりーぶ）、船木氏（ねこの手）、一関氏（コンシェル）、中村氏（広面）、土崎氏（ドム）、伊藤氏（やわらぎ）、檜橋氏（同）、石塚氏（福祉工房）、

鈴木氏（ウイズユウ土崎）
事務局（障がい福祉課 2名）

・主な協議内容等

- (1) 引きこもり障がい者への支援について
- (2) サービス管理責任者等を対象とした相談支援専門員に対する意識調査について
- (3) 障がい福祉課から相談支援事業所への連絡事項について
- (4) 令和2年度相談支援従事者初任者研修及び現任研修における実習について
- (5) 事例検討（知的障がい事例）について

○R3.1.6(水) 第6回 運営会議 市役所1-B会議室 PM4:00～5:00

・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、岩本委員、事務局（障がい福祉課 2名）

・主な協議内容等

- (1) 「サービス管理責任者等を対象とした相談支援専門員に対する意識調査」結果の配布方法について
- (2) 来年度の協議事項について
- (3) 計画相談等のプロセス、書類提出時の留意事項等について確認
- (4) 事例検討（精神障がい事例）について

□R3.1.20(水) 第6回 部会 中央市民サービスセンター 洋室4 PM1:30～4:00

・出席者：斎藤委員（部会長）成田委員、岩本委員、菊地委員、片桐委員、澤木委員

設置運営要綱18条に基づく関係者 千田氏（聖徳会）、泉氏（ほくと）、黒川氏（若竹）、
越川氏（竹生寮）、船木氏（ねこの手）、一関氏（コンシェル）、大石氏（あーすわん）、
中村氏（広面）、土崎氏（ドム）、伊藤氏（やわらぎ）、檜橋氏（同）、石塚氏（福祉工
房）、佐々木氏（十人十色）、鈴木氏（ウイズユウ土崎）
事務局（障がい福祉課 2名）

・主な協議内容等

- (1) サービス管理責任者等を対象とした相談支援専門員に対する意識調査について
- (2) 計画相談等のプロセス、書類提出時の留意事項等について確認
- (3) 停電、大雪時の各事業所の対応状況の共有
- (4) 来年度の協議事項について
- (5) 事例検討（精神障がい事例）について

○R3.2.4(木) 第7回 運営会議 市役所1-B会議室 PM3:00～3:30

・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、岩本委員、事務局（障がい福祉課 3名）

・主な協議内容等

- (1) 令和2年度のまとめについて
- (2) 令和3年度の協議内容について
- (3) 秋田市における計画相談等実績の推移
- (4) 令和3年度高等部卒業予定者（現高等部2年生）の福祉サービス利用について

□R3.2.17(水) 第7回 部会 中央市民サービスセンター 洋室4 PM1:30～4:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）成田委員、岩本委員、菊地委員、片桐委員、畠山委員、菅原委員
設置運営要綱18条に基づく関係者 小林氏（グリーンローズ）、泉氏（ほくと）、黒川氏（若竹）、越川氏（竹生寮）、船木氏（ねこの手）、一関氏（コンシェル）、中村氏（広面）、土崎氏（ドム）、伊藤氏（やわらぎ）、檜橋氏（同）、石塚氏（福祉工房）、佐々木氏（十人十色）、鈴木氏（ウイズユウ土崎）
事務局（障がい福祉課2名）

- ・主な協議内容等

- (1) 令和2年度のまとめについて
- (2) 計画相談等のプロセス、書類提出及び請求時の留意事項等について
- (3) 令和3年度の協議内容について
- (4) 秋田市における計画相談等の実績の推移について
- (5) 令和3年度高等部卒業予定者（現高等部2年生）の福祉サービス利用について
- (6) 令和3年度の就労アセスメントについて
- (7) 令和3年度障害福祉サービス等報酬改定における相談支援改定内容について

4 協議結果：協議の成果と今後の検討課題について

(1) 課題解決の検証および課題の再整理について

①協議の成果

今年度は、主に「引きこもり障がい者への支援」、「サービス管理責任者等を対象とした相談支援専門員に対する意識調査」について協議してきた。

- ・「引きこもり障がい者への支援」については、秋田市保健所から引きこもりの年代・男女別の相談件数等を情報提供していただいたほか、秋田市福祉総務課生活支援担当およびNPO法人セーフティネット秋田つなぎ隊といった引きこもりに対する支援を担当しているところから事例や支援方法等を紹介していただき、今後の対応方針等を検討し、共有化を図った。
- ・「サービス管理責任者等を対象とした相談支援専門員に対する意識調査」については、秋田市内の障害福祉サービス事業所（約200事業所）のサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者・サービス提供責任者を対象にアンケートを実施し、64事業所から相談支援専門員に対する意見や連携方法、合同研修会の開催に関する意見等をいただくことができた。業務の改善に繋がる意見などがあったため、業務改善に向けて役立てていきたい。

②今後の検討課題

平成30年に作成した課題提言分類表に基づき、来年度協議する課題を検討していきたい。具体的には、精神障がい者への対応や、障害福祉サービス等事業所（サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者）との連携に向け、今年度実施したアンケート調査を活用し協議を進めていきたい。

(2) 社会資源の活用について

例年、社会資源を活用しながら研修会を開催しているが、今年度はコロナの影響に

より開催しなかった。

来年度は、研修の場を確保するとともに、地域共生社会の実現に向けて、相談支援専門員の周知と多職種連携の構築に向け、連携を図って行きたい。

(3) 困難事例への対応および課題解決に向けた事例検討について

①協議の成果

平成28年度から実施している事例検討会は、今年度も、部会年間のスケジュールに組み入れ実施してきた。具体的には、原則毎月開催される部会において、1時間ほどを事例検討の時間とし、事例を身体・知的・精神・児童の4分野に分け、併せて委員等を、所属する事業所の特徴から、先の4分野（4グループ）に分類し、毎回1グループの中の1事業所から事例提供して頂き、参加者全員で検討を重ねてきた。今年度は、精神障がい2事例、身体障がい、知的障がいおよび児童の分野が各1事例ずつの計5事例について検討を行った。

各分野の様々な事例について検討を重ねてきたことで、委員等でもある相談支援専門員のスキルアップにつながり、ひいては、本市の相談支援体制の強化にもつながる良い機会となっている。

②今後の検討課題

各相談支援事業所において、多種多様なケースに対応しているが、相談支援専門員の配置が1名の事業所も多く、事業所内で相談・検証することもできずに悩んでいるとの声を聴くことがある。部会において、引き続き、事例検討を定期的に行うことで、提供された事例の背景と課題を明らかにし、支援経過を検証するとともに、グループでの協議を通して対応策を考えることで様々な障がい種別に対しての相談支援専門員の対応スキルの向上等につなげていきたい。

5 今後の部会での協議等について

(1) 精神障がい者への対応

相談支援専門員が精神障がい者への支援をしている中で、上手くコミュニケーションを取ることができず、事業所の移行や支援拒否等対応に苦慮するケースが多くみられている。精神障がい者の各疾病の特性を理解し、どのようにアプローチして支援につなげていくか検討を進めていきたい。

(2) 研修会の開催（継続）

障がい福祉に関わる職員のスキルの向上、他分野領域との連携につながる研修会の開催に向け、今年度実施したアンケート調査を活用し協議を行うこととしたい。

(3) 困難事例に対する検討について（継続）

困難事例への対応を積み重ねて行くことで、地域における福祉サービスや社会資源の評価に繋がるとともに、今後の市の整備していくべきサービス等も見えてくると思われる。

そのため、引き続き、定期的な事例検討を行い、各相談支援事業所が抱えている疑

問点について情報共有を図り、協議を行い、障がい種別ごとの対応等について理解を深めるとともに課題解決への糸口を見出していくこととしたい。